

# 「関西の地域振興と国際化」

この連続講演会では、第一線で現役新聞記者として活躍する講師が、関西の経済について課題と今後を語ります。「関西の地域振興と国際化」を共通のテーマとして、マスメディアが今日の社会において果たしている役割について学びましょう。

身近な地域に生じている経済的事象について、国際情勢・国際環境の変化と対応させながら考えること、キャリアの候補としてのマスメディアを理解することを目的としています。(1~3回は終了しました)

## 10/21 第4回 任天堂トップの“遺言”、—スマホ時代のゲーム市場 (記者 牛島要平氏)

スマホへの対応が遅れ、業績不振に陥った任天堂。  
「ポケモンGO」のメガヒット、「マリオ」のiPhone向け配信で復活なるか。

## 10/28 第5回 TDLを超えたUSJに死角はないのか (記者 藤原直樹氏)

USJの勝因は緻密なマーケティングにあるという。  
ディズニーをしのぎアジアの頂点を目座右テーマパークに死角はないのか。

## 11/18 第6回 iPS・再生医療は経済成長の切り札になるか (記者 阿部佐知子氏)

iPS細胞誕生から10年。発見こそ日本人だったが、その後は欧米、中国、韓国との競争が激化している。  
最新動向をビジネスの側面から報告する。

## 11/25 第7回 「リニア延伸」で関西は何がしたいのか (記者 藤原直樹氏※予定)

リニア延伸工事の前倒しが決まった。  
あらためてリニア開発の歴史をふりかえり、開通による戦略なき関西に警鐘をならす。

## 12/2 第8回 司馬さんに遼かにおよばず—論説「考」 (論説委員 鹿間孝一氏)

夕刊1面の名物コラムの筆者による論説論。今年は司馬遼太郎没後20年。  
司馬さんが存命なら、世界と日本の今をどのように読み解いたのだろうか。

■時 間: 11:10~12:40 (各回共通)

■場 所: 関西学院大学 第5別館4教室 (各回共通)

■参加費: 無料(一般参加可、申し込み手続き不要)

1回のみ参加も可

■備 考: この講演会は経済学部「経済事情F」(市川顕准教授)の授業を兼ねる

■主 催: 産経新聞社 ・ 関西学院大学産業研究所

